

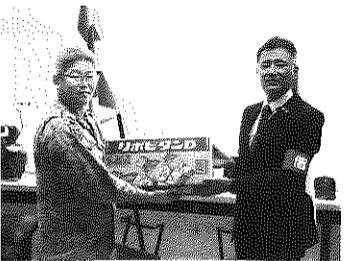
第8普通科連隊災害派遣 部隊に激励品提供

鳥取県偕行社会長

内田 義則 陸自78

鳥取県は県内（鳥取市）初めての鳥インフルエンザ発生（11万羽）を受け、令和4年12月1日（木）5時に自衛隊に災害派遣を要請、第8普通科連隊（連隊長・堀田朗伸1佐）は約300名をもって24時間体制で対応を行いました。

鳥取県偕行社は公益財団法人偕行社と調整の上、栄養ドリンク（リポビタンD）300本を購入、米子駐屯地において堀田連隊長が災害派遣部隊の視察で不在のため、副連隊長（木村圭介2佐）に災害派遣部隊に対する激励品として提供しました。



副連隊長に激励品を手渡す内田会長